

# どう守る三嶺・剣山系の森と水と土

## —シカ被害対策を考える・シンポジウム(10)—

シカ捕獲の進展とともに、日当たりの良い稜線部は緑の回復が進みましたが、樹林内は深刻な荒廃や倒木が続いており、なお、持続的な捕獲が必要です。

**基調講演**では、坂田宏志講師（野生鳥獣対策連携センター代表取締役）により、捕獲に関しての一般的な技術と危険性を学び、どのようなことが必要か、そして、一般の人が協力していくにはどうすれば良いのか、などに関して事例も含めて話していただきます。

また、三嶺・剣山周辺のシカの管理捕獲状況について報告し、共通認識を深めたいと思います。



カヤハゲのシカたち

**お気軽にご参加ください！！**

【日時】 2017年 1 月 28日（土） 13時15分～16時30分

【場所】：香美市立中央公民館

（香美市土佐山田町宝町 2-1-27・国道 195 号沿い）

入場：無料

### 【基調講演】

#### シカの捕獲 一技の活用、みんなの参加—

坂田宏志（野生鳥獣対策連携センター代表取締役）

### 【報告】

1. 剣山及び周辺地域のシカ事情 森 一生（徳島県西部総合県民局）
2. 森林管理局・署によるシカの捕獲動向 藤丸 功  
（四国森林管理局技術普及課）
3. 香美市事業による捕獲状況 公文雅樹（香美市産業振興課）
4. カヤハゲ南斜面で進行する土壌侵食のメカニズム  
本間こぎと（高知大学理学部）

### 《質疑応答・討論》

【主催】 三嶺の森をまもるみんなの会 問合わせ先（依光 0887-56-2366、坂本 088-850-0102）

【共催】 林野庁四国森林管理局、環境省中国四国地方環境事務所、高知県、香美市、香南市、南国市